

市民の力で市民力を高める 「吹田市市民協働学習センター」

吹田市自治基本条例に則り、「みんなで創るまちづくり」を目指して市民主導の運営組織をつくり、市民自らが学び、考え、議論をし、行動する場を提供しています。



入門講座の様子

活動の概要

目的	市民と行政の協働による一歩進んだまちづくり創造のため、市民力の高いまちづくり人材を育成すること
連携メンバーおよび役割	吹田市民…志と意欲があれば、運営委員（あるいは協力員）として参加することができる 吹田市文化スポーツ推進室…事務局として参加。市民と対等な立場での議論を目指す 関西大学環境都市工学部 社会資本計画研究室（北詰恵一研究室） …教員が顧問として参加。学生も学塾部会の講座に参加して運営をサポート
活動地域	大阪府吹田市内
活動期間	2006年10月～（継続中）

連携の経緯

2006年の準備委員会での議論を経て運営委員会を発足させると関西大学に学識経験者の参加要請があり、大学教員が参加。市も事務局として参加。以来、運営委員会で議論した方針をもとに、学塾部会での講座開催、市民公益団体間の交流、まちづくりに関する情報発信、まちづくり市民塾の支援と実際の活動を続けている。

解決すべき課題

- (1) 市民：本格的な人材育成プログラム構築
- (2) 市：市民主体の学習事業支援のあり方模索
- (3) 大学研究室：まちづくり研究の実践の場



活動紹介パネル

大学の役割

市民主体でのまちづくり人材育成の場において、無理なく、しかし市民の高い関心を受け止め、教育効果の高い育成プログラム内容になるようサポートしている。

- (1) 講座カリキュラム構築：
「入門講座」、「応用講座」という講座群の大きな枠組みを作り、各講座にどのような目的や役割を持たせればよいかを議論して決定した。全体の方向性として、「市民と行政のパートナーシップ」という考え方を示し、市民が学ぶべき内容を割り当てている。また、「入門講座」の最後には「応用講座」のテーマに自然に繋がるシンポジウムを企画し、そのコーディネート役を行った。「応用講座」では、政策立案のテーマ設定、ファシリテート、最終的目標への具体化のサポートを行った。
- (2) 学生の参加と研究実施：
「応用講座」に学生を参加させ、若いアイデアを積極的に盛り込める政策立案議論の質的な進行役を務めさせた。これにより講座が活性化し魅力あるものになったと考えている。また、学生にとっても「まちづくりのプロセスモデル研究」の実践の場として、修士論文や卒業論文での仮説の検証の場となった。
- (3) 市民、自治体職員、学生が議論する場：
これら3者が同じテーブルで議論する場を提供。市民にとっては自治体職員が実際にどのような課題に直面しているかを知る場、自治体職員にとっては市民や学生と対等に議論し本音をぶつけられる場、学生にとっては生のまちづくりを経験する場として、非常に貴重な場となった。このことは、中間支援組織としての市民協働学習センターの市民メンバーのコーディネータ能力の向上にも寄与している。

成果

- (1) 講座実施：入門講座12回、応用講座10回、卒業生が実際に活動
- (2) まちづくりテキスト作成
- (3) 交流会：38回実施、69団体の参加
- (4) 市民塾：34団体を採択し活動支援、多くの活動団体のサポート
- (5) 広報誌「つながる」発行：19号

今後の展望

- (1) より深い政策提案のための「専門講座」
- (2) 提案した施策の実験的実践、さらに本格実施
- (3) 市民公益団体交流拡大による具体課題のための市民グループ構築
- (4) 市内大学連携による市民サポートのしくみ構築

研究者の紹介



環境都市工学部 教授
北詰 恵一
(きたづめ けいいち)

専門は社会資本計画、地域・都市計画、PPP/PFI。

市民協働学習センター 平成28年度(2016年)まちづくり吹田学塾「入門講座」

みなさんご参加ください！
市民公開シンポジウム

テーマ「自分らしきまちづくり」
～その一歩から世界が広がる～

どんな話題に発展するか興味ワクワク、ご期待ください！
まちづくり吹田学塾「入門講座」8日目の行事です。

開催日時 7月22日(金曜日) 午後7時～9時

会場 市民公益活動センター(ラコルタ)会議室
阪島南千里駅前千里ニュータウンプラザ6階

市民公開シンポジウム(パネル)およびコーディネーターのご紹介(取組)

テーマ「自分らしきまちづくり」～その一歩から世界が広がる～
コーディネーター 北詰 恵一(関西大学都市環境工学部教授)
パネリスト 尾崎 美久子(西山田3らとどコロ) 玉山 和子(住協ボランティアセンター) 鳥居 隆史(市民塾「ニューマライズ」) 山中 久司(かえっこパザールボランティア)

参加方法 先着20名(入場無料)
要予約にご参加ください。

なお、最終日7月22日(金)午後7時より
交流会、市民公開シンポジウム、質疑応答等
による交流を予定しています。お申し込み
もぜひの機会ですので、7月22日シンポ
ジウムと合わせて、みなさまの参加を
お待ちしております。



主催 市民協働学習センター「ラコルタ」吹田市市民公益活動センター連携事業
〒573-0292 大阪府吹田市西千里2-1-1 市民協働
電話: 06-6584-1305 Mail: s.bunka@city.suita.osaka.jp

入門講座リーフレット